

第30期 決算公告

平成27年6月1日

静岡県浜松市中区佐藤二丁目24番1号
株式会社スクロール360
代表取締役 堀田 守

貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	2,115,933	流 動 負 債	1,696,480
現金及び預金	2,872	未払金	942,310
売掛金	820,540	未払法人税	11,998
仕掛品	26,875	預り金	691,083
関係会社短期貸付金	1,071,516	前受収益	32
繰延税金資産	21,920	賞与引当金	33,524
その他	172,207	その他	17,531
固 定 資 産	498,481	固 定 負 債	142,389
有 形 固 定 資 産	257,500	退職給付引当金	142,145
建物	2,898	その他	244
機械装置	216,674	負 債 合 計	1,838,870
車両運搬具	1,079	純 資 産 の 部	
工具器具備品	36,269	株 主 資 本	775,544
建設仮勘定	578	資 本 金	95,000
無 形 固 定 資 産	68,084	利 益 剰 余 金	680,544
電話加入権	2,263	利益準備金	23,750
ソフトウェア	64,196	その他利益剰余金	656,794
ソフトウェア仮勘定	1,625	別途積立金	217,000
投 資 そ の 他 の 資 産	172,896	繰越利益剰余金	439,794
関係会社株式	83,122	純 資 産 合 計	775,544
差入保証金	5,612	負 債 純 資 産 合 計	2,614,415
繰延税金資産	84,149		
その他	11		
資 産 合 計	2,614,415		

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

- (1) 有価証券
子会社株式 移動平均法による原価法
- (2) たな卸資産
仕掛品 個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 定率法
- (2) 無形固定資産
①市場販売目的のソフトウェア 見込販売数量(有効期間3年以内)に基づく方法
②自社利用のソフトウェア 社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法

3. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金 売掛債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、事業年度末の一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収可能見込額を計上しております。
- (2) 賞与引当金 使用人及び使用人としての職務を有する役員に対して支給する賞与に充てるため、支給予定見込額の事業年度負担分を計上しております。
- (3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。
なお、過去勤務費用及び数理計算上の差異は、発生年度に全額費用処理しております。

4. その他計算書類作成のための重要な事項

- (1) 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。
- (2) 連結納税制度の適用 連結納税制度を適用しております。

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	1,900	—	—	1,900
合 計	1,900	—	—	1,900

その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。